

製品名: AGXT ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87730**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	2.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,FC 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:43 kDa; Observed MW:43 kDa

抗原情報

遺伝子名	AGXT
別名	AGT; PH1; SPT; AGT1; SPAT; TLH6; AGXT1
遺伝子 ID	189, 11611, 24792
SwissProt ID	P21549, O35423, P09139
免疫原	ヒト AGXT の組み換えタンパク質

背景

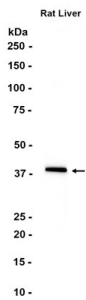
この遺伝子は肝臓でのみ発現し、コードされているタンパク質は主にペルオキシソームに局在し、グリオキシル酸の解毒に関与して

います。この遺伝子の変異（一部は細胞内標的化を変化させる）は、I型原発性高シュウ酸尿症と関連付けられています。[RefSeq 提供、2008年7月]

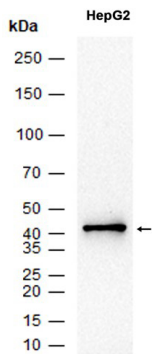
研究分野

-

画像データ



AGXT ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してラット肝臓組織抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。



AMRe87730 を 1:1000 で使用して HepG2 細胞抽出物をウェスタンブロット分析しました。